

# は いちはら福祉ネットの 信 一 と 通

2008. 10. 25発行

VOL.9

発行者 中核地域生活支援センター いちはら福祉ネット(千葉県委託事業)  
〒290-0054 千葉県市原市五井中央東2-14-13 篠原ビル104号  
TEL 0436-23-5300 FAX 0436-23-5225  
ホームページ [http://park22.wakwak.com/~ichihara\\_f.net/](http://park22.wakwak.com/~ichihara_f.net/)  
メールアドレス [ichihara\\_f.net@bh.wakwak.com](mailto:ichihara_f.net@bh.wakwak.com)

年4回発行(5,000部)



## 12月3日(水)～12月9日(火)は『障害者週間』です

『障害者週間』をご存知ですか? なぜ12月3日から9日までなのでしょう? その由来は?

昭和57年の12月3日、国連総会で「障害者に関する世界行動計画」が採択され、これを記念し平成4年の国連総会でこの日を『国際障害者デー』とすることが宣言されました。さらにさかのぼり、昭和50年の12月9日、同じく国連総会で「障害者の権利宣言」が採択され、これを記念し『国際障害者年』であった昭和56年、この日が『障害者の日』と定められました。そして平成7年、この2つの日を結ぶ1週間を『障害者週間』とすることが国際的に決定され、日本でも平成16年、障害者基本法の改正により『障害者週間』が法律に基づくものとなったのです。

では、その『障害者週間』とはどのようなものなのでしょう?

目的は2つあります。1つは障害のある方自らが、社会・経済・文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めるため。もう1つは、国民一人ひとりが障害のある方の福祉について関心を持ち理解を深めるためです。そのために、国をはじめ地方公共団体や関係団体は、様々な啓発活動を行うこととしています。

市原市内でも『障害者週間』にちなみ行事が行われます。ぜひ参加し、障害のある方の福祉について考えてみませんか?

### ○市原市障害者週間キャンペーンのお知らせ○

12月3日(水)～12月9日(火)まで市役所1階ロビーにて市内障がい者団体・施設、作業所の紹介と作品等の展示を行います。



## 平成20年度障害者週間 市原市民講演会 「障がい者が地域で暮らせる社会を」 ～自閉症を持つわが子との歩みを振り返りながら考える～

【講師】明石 洋子氏

(社会福祉法人あおぞら共生会副理事長 他、NHK出演・全国各地の講演会等で活躍中)

【日時】平成20年12月7日(日) 13:00～16:15

【会場】サンプラザ市原 2階プラザホール

【参加費】無料(先着300名)

※手話通訳・要約筆記あり。

【問合先】市原市中心障害者福祉団体連絡協議会事務局(市原市障がい者支援課内)

☎0436-23-9815(吉田・市川)

# ちから 福祉力 『バリアフリースポーツ』 教室

9月28日に行われた『バリアフリースポーツ』教室に参加してお話を伺ってきました。

この教室は、市内の8つの当事者団体や家族会で構成されている「市原市心身障害者福祉団体連絡協議会」が“皆で集い楽しくスポーツをやろう”との趣旨で平成17年に開設し、今年で4年目を迎えました。お互いに気兼ねなくいつでも参加できるよう、障害者自身が企画・運営を自主的に責任をもって行っています。重度障害者でも参加できるスポーツを取り入れ、障害者のスポーツに対する意識を高め体力の維持向上・健康増進を図ること、障害者と地域のみなさんとの仲間作りの輪を広げ自分自身の生きがいを再発見できる機会を作ることも目的としています。

教室には毎回約50名もの方が集まり、ボッチャ（球技）、ポリバットピンポン、風船バレー、バドミントンなどの種目から自分で好きな競技を選びます。どなたも楽しそうで笑顔がいっぱいです。



バドミントンのコーチをされている小峰さん  
はご自身も障害がありますが、この教室のほか  
にもチームを作ったり、選手としても障害者ス  
ポーツを牽引されてきた方です。この教室が始  
まった頃から関わっており、感慨深げに当時を  
振り返りながら話をしてくださいました。「当  
初に比べ年々バドミントンに興味を示す人が増  
えてきています。バドミントンは動きも激しく  
体力を使うスポーツで、爽快感や充実感を味わ  
うことができるとともに体力の増進にも繋がっ

ています。最近では皆さん技術的にも向上して打ち合えるまでになっていますよ。」と嬉しそう。

車椅子で風船バレーに参加されている時田さんは、自ら車を運転しこの教室に通っています。「教室が始まってからずっと参加していて、毎月楽しみにしています。バドミントンは他で参加する機会があるため、ここではいつもボッチャや風船バレーを楽しんでいます。ラリーが続いたり、ボッチャで勝ったりすると嬉しいですね。教室に参加するようになって友だちも増えました。これからも参加したみんなが楽しんでいければ良いですね。」と語ってくれました。

メンバーの中には、障害者の国体といえる全国障害者スポーツ大会の強化選手に選ばれた方もいます。応援よろしくおねがいします！



## 今年度の開催予定

日 時	平成20年11月23日(日) 13:30～15:30
	平成20年12月21日(日) 13:30～15:30
	平成21年1月25日(日) 13:30～15:30
	平成21年2月22日(日) 13:30～15:30
	平成21年3月22日(日) 13:30～15:30
場 所	三和保健福祉センター(サンハート) & 三和コミュニティセンター・体育館 (受付はサンハート入口です)
参加費	無料
その他	運動の出来る服装で、運動靴を持参してください。事前申込みは不要です。
問合せ	田口 TEL: 0436-36-3303



## 第1回高齢者部会 8月29日(金) 市原市市民会館 大会議室

「高齢者を支える地域での取り組み」ということで、高齢者支援課から『高齢者を対象とする公的サービスについて』、市社協から『地域での取り組みの実例について』、鎗田病院の医療福祉相談員から『医療福祉の立場から見た地域との連携について』をテーマにお話いただきました。介護保険や市で実施している既存の事業を再確認するとともに、「筋力アップ教室事業」「脳の健康教室事業」等の新たな事業についての情報共有ができました。市社協からは食事サービスや茶話会の「ふれあい・いきいきサロン事業」やボランティアセンターで実施している送迎ボランティア等の説明をしていただき、社協ならではの地域に密着した活動の様子を知ることができました。また、医療と福祉の連携については参加者から「ケアマネと医師とのやり取りはどうしたらうまくいくか？」等の具体的な質問がなされ、医療との連携についての関心の高さが伺えました。



## 第2回障害部会

7月24日(木)  
市原市市民会館 大会議室

前半は障がい者支援課より、この日までに開催された2回の市原市障がい者自立支援協議会(以下協議会)の内容を報告していただきました。

今年度の協議会の大きなテーマは①第Ⅱ期市原市障がい福祉計画の策定に関すること②協議会の活動方針に関することの2つです。障害当事者1,250名を対象にアンケート調査を実施しておりそれに基づいた検討を行って計画を策定していくことや、共に困難ケースを支えあっていける協議会の組織作りと相談支援体制の構築を進めていくという報告でした。

後半は、市原圏域と君津圏域が合同で実施する「第四次千葉県障害者計画策定のための内房地域タウンミーティング」の説明と参加者相互の情報交換を行いました。

## 第3回障害部会

9月25日(木)  
市原市市民会館 大会議室

今回は就労をテーマに、就業・生活支援センターの地域意見交換会を兼ねて開催しました。

まずは、ハローワーク千葉南の木川統括職業指導官より「障害者就労に関する雇用行政の動行」と題し、雇用状況や障害者雇用促進法、雇用に関する支援制度の説明をいただきました。なかでも、障害者雇用促進法がどのように改正されるのか、『トライアル雇用』がどのような効果をもたらしているか、などは大変興味深いお話でした。就業・生活支援センターを運営しているふる里学舎地域生活支援センターの松橋支援係長からも、ハローワークや企業、商工会議所とタイアップしながら柔軟に支援を行っている様子が報告されました。意見交換ではより具体的な話が相次ぎ、有意義な時間となりました。

## 第9回就労ワーキンググループ 9月25日(木) 市原市市民会館 大会議室

就労をテーマとした第3回障害部会に引き続き、就労ワーキンググループのミーティングを行いました。まず、県内の取り組み事例として、8月に我孫子特別支援学校で行われた「企業・保護者・教師の三者懇談会」の様子について参加したメンバーから報告していただき情報を共有しました。ご本人の“就労したい!”という想いを保護者や教師・雇用主・支援者が連携して形にしていっていった事例の紹介があり、特に行政の中に就労支援が位置づけられていることに一同大きな意義を感じました。次に、市原市の就労支援の現状について、障害部会から引き続き松橋氏にもアドバイザーとして参加いただき意見交換を行いました。今後、制度や施策といった大きな流れと個別の支援の動きとの両面を見ながら、市原のネットワークを活かす就労支援のあり方をまとめていきます。

## 市原市精神保健福祉フェスタ

～誰もが住みやすい街をめざして～

- 【日 時】平成20年12月5日(金) 10:00～15:30  
【会 場】市原市市民会館小ホール  
入場無料・申込不要 ※手話通訳あり  
【内 容】シンポジウム  
「精神障害者が街で暮らすための  
システム作り」、他  
【主 催】「市原市精神保健福祉フェスタ」実行委  
員会  
【問合先】市原地域生活支援センターはばたき  
TEL: 0436-24-2925  
FAX: 0436-24-2946

## 第8回地域生活支援フォーラム千葉

「誰もがその人らしく地域で暮らすために」

- 【日 時】平成20年12月7日(日) 10:00～17:00  
(9:30 開場・受付)  
【会 場】千葉市生涯学習センター:  
千葉市中央区弁天3-7-7  
【内 容】講演: 堂本暁子氏(千葉県知事)  
野沢和弘氏(元障害者差別をなくす  
ための研究会座長)  
シンポジウム: ①「グループホームの検証」  
～素敵な生活を目指して～  
②「地域自立支援協議会と  
相談支援事業を生かす」  
【参加費】2,000円(資料代として当日会場でいただきます)  
【人 数】300人(申込〆切 11/20(木))  
【問合・申込】香取障害者支援センター(担当:石橋)  
TEL: 0478-52-9920  
FAX: 0478-50-2881

## 子どもの読書活動推進フォーラム2008

PART1: きむらゆういちの絵本の世界  
～やさしさってなあに?～

(「あらしのよるに」が代表作の絵本・童話作家  
きむらゆういち氏による講演会)

- 【日 時】11月7日(金) 10:00～12:00  
【場 所】YOUホール 3階多目的ホール  
(手話通訳・託児15名まであり)  
【参加費】無料  
※その他、PART2として11月15日(日) 10:00～  
16:00に中央図書館で次のイベントを行います。  
「赤ちゃんとママの絵本の部屋」「読み聞かせの  
部屋」「読んだら遊ぼう～の部屋」「児童室クイ  
ズラリー」  
【申込・問合先】市原市立中央図書館  
TEL: 0436-23-4946

## コンサート水の輪 in いちほら 9th

～ピアノから溢れ出る無限の色彩～

- 【日 時】平成20年11月22日(土)  
13:00開場、13:30半開演  
【場 所】市原市市民会館小ホール(入場無料)  
【内 容】ピアノ・語り・一人二重奏  
ピアノ独奏、愛唱歌、吹奏楽部によるデ  
ィズニーメドレー  
【出演者】島筒英夫氏(作曲・ピアノ…1975年、全盲  
者としては初めて武蔵野音大を卒業。現在は  
ピアノによるイメージ曲等を作曲している)  
他、3名と市原市立国分寺台中学校吹奏楽部  
【問合先】水の輪 in いちほら 代表 森下とし枝  
TEL: 090-9828-0772

## 平成20年度 家族介護教室および 介護予防教室のご案内

- 【日 程】11/5(水)、11/12(水)、11/19(水)、  
12/10(水)、12/17(水)、12/24(水)  
※1回だけの参加も可能です  
【時 間】いずれも13:30～15:30  
(13:15から受付開始) 参加無料  
【内 容】体力測定、転倒予防、栄養管理、看護の  
話、家でできる簡単な体操、他  
【場 所】鶴舞公民館  
【対象者】介護をしている家族および一般の方  
【申込先】市原市地域包括支援センター・トータス  
(近藤、清水)  
TEL: 0436-50-6262

## 市原市地域包括支援センター・たつみ

平成20年10月1日オープンしました!

市原東、辰巳台、市津、ちはら台地区にお住ま  
いの高齢者の方への総合相談・支援、権利擁護、  
虐待早期発見・防止、介護予防マネジメント、地  
域のケアマネジャーの支援を行っています。

- 【設置場所】市原市辰巳台東5-7-6  
【電 話】0436-75-6633  
【F A X】0436-75-7733  
【窓口相談】月曜日から金曜日 8:30～18:00  
土曜日 8:30～17:00  
(ただし祝日・12/29～1/3は除く)  
【運 営】医療法人社団 琢心会



## 旬の食材を使ったヘルシーメニュー

ホットケーキミックスを使った簡単お菓子

# さつまいもの豆乳マフィン

(1個：158Kcal)

材料(4人分)…ホットケーキミックス80g、マーガリン30g、砂糖20g、卵1個、豆乳30cc、さつまいも100g ※マフィンカップ4個

- 作り方…①マーガリンと豆乳を室温に戻し、オーブンを180度に予熱しておく。  
 ②さつまいもは皮をむき、輪切りにして水にさらし、鍋に水を入れて柔らかくなるまで煮る。1/3は1cm角に切り、残り2/3は少し形が残るくらいにつぶす。  
 ③ボールにマーガリンを入れ泡だて器でクリーム状に練る。砂糖を何回かに分けて加え、白っぽくなるまで練る。  
 ④溶いた卵、豆乳を加えてその都度よく混ぜる。ホットケーキミックスを加えゴムべらでさっくりと混ぜ合わせる。  
 ⑤つぶした2/3量のさつまいもを加え、生地をカップに流し入れ、残りのさつまいもを上に乗せる。  
 ⑥180度のオーブンで20～25分焼く。

栄養士さんからのおすすめの一言・・・

「さつまいもはビタミンCや食物繊維を多く含みます。また灰汁が多いので切ったらすぐに水にさらしましょう。」  
 今回のレシピは社会福祉法人鶴心会特別養護老人ホームトータス栄養士の齊藤様にいただきました。



## 「ホームのみなさん！ おじゃましま～す！（お仕事編）」

～入居者さんの勤務先におじゃましちやいました～

今回は、入居者さんに仕事への想いを聞きに伺いました。市原のホームからも2名の入居者さんが勤務している「㈱舞浜ビジネスサービスフラワーセンター（袖ヶ浦市）」は、観賞用の草花を栽培し様々なテーマパークへ提供している会社です。屋外での作業なので夏は暑さ、冬は寒さとの戦いでもあるようです。「仕事を通して、多くの仲間と知り合い仕事や将来のことを語り合う機会がもてた。」と自信をのぞかせ「自分たちが欠勤することで同僚に迷惑がかかるので簡単に休むことは出来ない。」と社会人としての頼もしさも見せてくれました。最後に入居者さんから「ところで、この話はどこに載るの？」と聞かれたので「『は一と通信』だよ。」と答えると、「えっ?!」と驚いた後に笑みを浮かべ照れていた表情が印象的でした。(取材：障害者グループホーム等支援ワーカー 荒原寛治)

### いちほら福祉ネットへの相談件数

平成20年7月～9月

延相談件数 1,692件 (新規69件)

相談方法 対象者

電話	1,423件	高齢者	212人
訪問	169件	障害者	1,264人
来所	100件	児童	77人
.	.	その他	139人

平成20年度(4月～9月)

延相談件数 3,232件

### 編集後記

秋もすっかり深まって、外に出かけるには気持ちがいい気候になりましたね。今回のは一と通信では、市内で開催される講演会やコンサート等のご案内を多く掲載しています。皆さんも是非一度ご参加ください。

(イベント等のお知らせの掲載希望がありましたら、いちほら福祉ネットまでご連絡ください！)

(スタッフ一同)